

第39回 東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバル

表彰結果

開催日:2023年11月12日

主催:東京ベイ・シーバス・ゲームフェスティバル実行委員会 ■天候:曇り一時雨 ■風向:北東 ■水色:澄

■チーム数:12 参加ボート(ガイドボート含む)12隻 ■選手数:48名

長さ:又長(下クチビル先端～尾ビレ末端中央凹みまで)

表彰部門	順位	チーム名	選手(船長)名	ポイント	ボート(ガイド)名	ボートキャプテン	備考(cm)
チーム賞	1	チーム鯉虎		373.5	ストライカー	早川 昌和	78 76 75 73.5 71
"	2	Blue Water		323	NATUMI	佐々木 公彦	71.5 69.5 69.5 56.5 56
"	3	マーメイドアングラーズクラブ(B)		301	シーバスターズ	泉 裕也	67 65 58 56 55
船長賞	1	チーム鯉虎	早川 昌和		ストライカー		
	2	Blue Water	佐々木 公彦		NATUMI		
	3	マーメイドアングラーズクラブ(B)	泉 裕也		シーバスターズ		
フルタグ賞	1	該当者なし					25本 フルタグ
ルアー大物賞	1	チーム鯉虎	上遠野 英司	78	ストライカー	早川 昌和	78.0cm
フライ大物賞	1	該当者なし					
レディーズ大物賞	1	横浜ビルフィッシュクラブ(A)	佐々木 愛	60	Seabass Captain	福永 雄海	60.0cm
ジュニア大物賞	1	マーメイドアングラーズクラブ(A)	工藤 輝翔	60	シーバスターズ	加藤 靖暁	60.0cm
シニア大物賞	1	Blue Water	佐々木 公彦	71.5	NATUMI	佐々木 公彦	71.5cm
再捕特別賞	1	該当者なし					

※チーム賞同率ポイントの場合は最大又長が大きいものを上位とする。

■タグ&リリース合計尾数:137尾

【結果の概要】

今年度は39回東京ベイ・シーバス・フェスティバルゲームとして開催し、会場も昨年同様、横浜・新山下リジャーナル様をお借りして、盛大に開催することができました。前週まで東京湾・横浜周辺に発生していた赤潮もすっかりと抜け澄潮となり一安心。風はないものの寒波の影響で急激に気温も落ち、曇り一時雨の寒い中スタートを切りました。各チーム、横須賀 根岸湾 横浜～川崎の京浜運河内、多摩川～羽田の東京エリア・千葉・船橋・長浦方面へ向かっていきました。チーム賞の5尾合計のリミットをそろえてきたのは12チーム中10チーム、多少難しくなっていますが、さほど審査に影響がなく各チームにチャンスがあるようでした。今年度も残念ながら、ランカークラスの又長80cmオーバーは姿を表しませんでした。このイベントはタグ&リリース(キャッチ&リリース)の普及・啓蒙活動の趣旨のもと開催されており、あくまでもフェスティバルとして楽しみましょう！ということが事の発端です。今回の開催で9837尾のシーバスをタグ&リリースしてきました。毎年開催してきたデータを見ていくと、今年も50cm以下のシーバスの割合が10年前と比べると徐々に下がっています。小型のサイズ割合が少ないと中型～大型の比率が上がることは当然ですが、小型の比率が少ないとスズキの減少につながる可能性が指摘されます。これからも将来スズキが減少してしまわないよう、積極的にリリースを推奨し、以前からのデータをもとに、後援のJGFA(ジャパンゲームフィッシュ協会)と連携し、専門機関と検討していきたいと思っております。シーバスフィッシング愛好家および、シーバスフィッシング自体の芽がなくならないよう、人と人がつながりを大切にし、そして交流を深めることができる場所を作りつつ、これからもシーバスフィッシングの普及・リリース推奨・マナー等、海上安全等の啓蒙活動を続けていきたいと思っております。

年	総釣果 尾数	参加 選手	一人あたり 釣果	最大 サイズ cm	サイズごとの尾数と割合 [%]						備考
					～40cm	41cm～50cm	51～60cm	61～70cm	71～80cm	81～ cm	
20-21											コロナ感染拡大のため中止
'22	尾 119	人 50	尾 2.38	cm 74	5尾 [4.2]	37尾 [31.0]	64尾 [53.7]	10尾 [8.4]	3尾 [2.5]	0 [0]	
'23	尾 137	人 48	尾 2.85	cm	18尾 [13.1]	16尾 [11.6]	77尾 [56.2]	18尾 [13.1]	8尾 [5.8]	0 [0]	

【過去3年の当イベントでの釣果比較】 サイズは又長